

### 3 津波シミュレーションの結果（港湾・漁港・海岸等別）

#### 3. 1 島ごとの総括表の見方について

津波数値シミュレーションの結果を、島ごとの総括表にまとめて示す（3. 2節の各島別）。島ごとの総括表の表示内容について、以下に解説を示す。

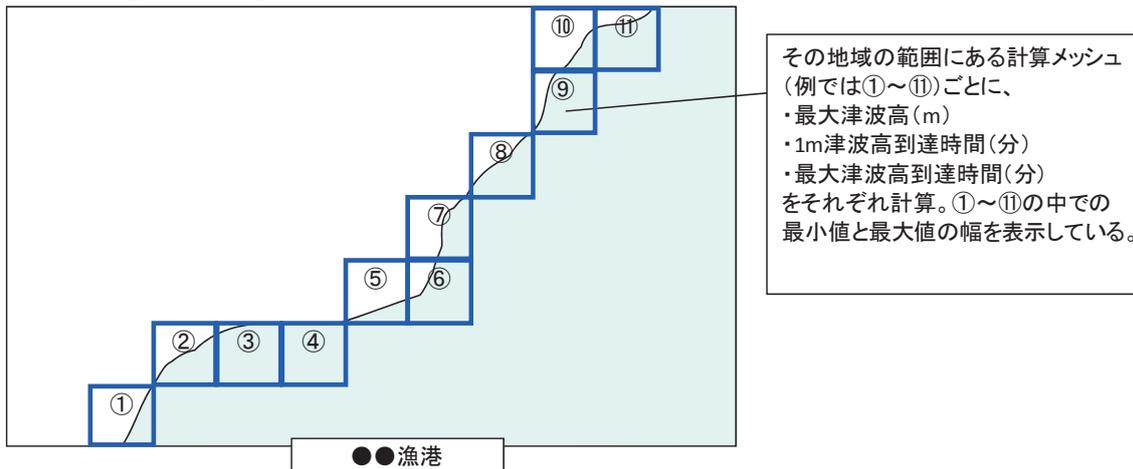
**表 島ごとの総括表の表示内容**

ケース	対象範囲	各地点の最大津波高 (m) (地殻変動を考慮しない場合の値)	各地点の最大津波高の平均値 (m) (地殻変動を考慮しない場合の値)	各地点の1m津波高の到達時間(分) 【当該範囲で最大津波高が来る地点での時間】	各地点の最大津波高の到達時間(分) 【当該範囲で最大津波高が来る地点での時間】
ケース○	●●漁港	A~B (a~b)	C (c)	D~E 【H】	F~G 【I】

上記の A~I については、当該対象範囲に含まれる海岸線の各地点での、次の値を示す。

- A : 最大津波高のうち、一番小さい値 (a : 地殻変動量を考慮しない場合の値)
- B : 最大津波高のうち、一番大きい値 (b : 地殻変動量を考慮しない場合の値)
- C : 最大津波高 (A~B) の平均値 (c : 地殻変動量を考慮しない場合の a~b の平均値)
- D : 津波高がいずれかの地点で最初に 1 m に達する時間  
(この時の 1m とは、初期潮位に地殻変動量が加算されたものからの 1m を表す。例えば、初期潮位が T.P.+0.99m、地殻変動量が -0.02m の場合、1m 津波高は T.P.+1.97m の津波高となる。)
- E : 最大津波高が 1 m 以上のすべての地点で津波高が 1 m に達する時間
- F : 最大津波高が到来する一番早い時間
- G : 最大津波高が到来する一番遅い時間
- H : 最大津波高のうち一番大きい値 (B) の地点で津波高が 1 m に達する時間
- I : 最大津波高のうち一番大きい値 (B) の地点で最大津波高が到来する時間

(計算対象範囲のイメージ図)



総括表の内容を視覚的に図で表現する場合、図の表示内容と総括表における表示内容との対応は、以下のとおりとなる。



図 最大津波高と津波到達時間(1m 及び最大波)

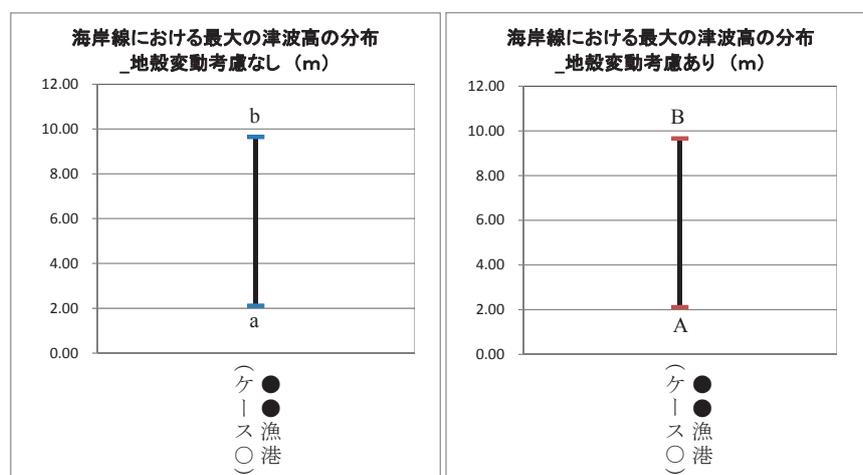


図 最大津波高の範囲

- ※ D、F の値は、総括表では小数点以下第 2 位で、上図では小数点以下第 1 位で四捨五入している。
- ※ F は、1 m 未満の最大津波高到達時間を示すことがあるため、D よりも早い場合がある。(対象範囲における最大津波高の一部が 1 m 未満の場合。)